



青木次長（左）から感謝状を受け取る宮沢会長

安曇野工業会の活動に光

大臣 大務 法務 感謝 社会復帰支援で

安曇野市と池田町、松川村の企業47社でつくる安曇野工業会（宮沢幸央会長）は、同市穂高有明の少年院・有明高原寮で続けてきた社会復帰に向けたボランティア活動によって法務大臣感謝状を受けた。有明高原寮で26日に授与式があり、宮沢会長が高原寮の青木眞吾次長から感謝状を受け取った。

安曇野工業会は平成16（2004）年から、有明高原寮が開く進路指導講座に企業の事業主や現場担当者、同会の

役員らを講師として派遣し、社会復帰を目指す在院者に社会人としての心構えなどを伝えてきた。講師を派遣する以前は、在院者と野球やバレーボール、茶話会を行い、社会復帰を手助けしてきた。

感謝状授与は7月の第73回社会を明るくする運動の一環で、青木次長は「仕事に就く心構えを固めることは再犯防止に直結する。協力者として大切な存在」と感謝した。宮沢会長は「先輩たちの考えを引き継ぎつつ、希望されることがあれば新しい形でも貢献できれば」と話していた。

（赤羽啓司）